

龍郷町立龍郷小学校 公開研究会

研究主題 自分の思いや考えをもち、表現することができる児童の育成

Q：どのような研究に取り組んできたのでしょうか？

A：教科等の見方・考え方を働かせながら思考を広げたり深めたりさせる対話・発問を工夫しています。また、各過程における ICT 機器の効果的な活用や次時や実生活につなげる指導方法の工夫も行ってきました。

【研究内容1】見方・考え方を働かせながら思考を広げたりさせる対話・発問の工夫

教材	2次元の友達（教科書）との対話	他者	ペア・グループ等形態を工夫した対話	他者	ゲストティーチャーや専門家との対話
他者	他校の児童との交流	他者	前年度の同学年児童や近隣校の児童との交流	自己	映像等に残した記録による振り返り

本校では1学年2名～5名の完全複式学級を抱えており、対話活動においては、考えを交流する相手が固定され思考が広がりにくいといった課題が見られた。そこで、思考を広げる対話の工夫として、**教材との対話**、**他者との対話**、**自己内対話**の視点で対話活動の工夫を行った。

第3・4学年 体育ゴール型ゲーム「ハンドボール型ゲーム」



シュートに結びつかないという課題を解決するために、「守備の立ち位置やパス回しはどうすればよいか」という観点で作戦を立てた。友達との対話の中で、作戦ボードを動かしながら自分の考えを伝え合う姿や、友達に声を掛け、チームのめあてを意識した作戦を立てようとする児童の姿が見られた。

第5学年 社会「わたしたちの生活と食料生産」



漁師の方をゲストティーチャーに迎え、漁業が抱える課題やこれからの漁業への願い、展望を伺った。お話を伺うことで、教科書や資料を通して学んだことを自分たちに引き寄せて考え、教科書で学んだことが実生活とどのように結びついているのかを考えることができた。

さらに・・・

発問の観点	具体例【低学年】	具体例【中・高学年】
比べる・分ける (比較・分類)	おなじところは？ ちがうところは？ にいているところは？	同じところは？ ちがうところは？ 似ているところは？
つなげる・まとめる (関連付け・統合)	～や～からわかることは？	どんな関係があるのかな？
なぜ・どうなる (因果・推論)	なぜおなじみはないかな？ おなじようにできないかな？	何かさきまりはないかな？ 同じようにできないかな？ この後どうなるのかな？
もしも (考えを転換)	もしも～がなければ（あれば）どうかな？ もしも～（人物・空間）だったらどうかな？	もしも～がなければ（あれば）どうかな？ もしも～（人物・空間）だったらどうかな？
理由は？ (考えや根拠の言語化)	どうしてそうなるのかな？	どうしてそうなるのかな？ それはどこから分かるかな？

第2学年 算数「かけ算（3）」



「箱の中に入っているチョコレートの数を求めるにはどうすればよいか？」という学習問題に対して、アレイ図を用いて自力解決を行い、考えを交流した。出した考えを比較し、共通点をもとに分類する場面では、根拠を述べながら自分の考えを説明することができた。また、友達がどのように考えたのかを予想し、「～さんは・・・と考えたと思うので」と表現を工夫して説明する姿が見られた。

情報を得る「インプット」と表現する「アウトプット」の間に、得た知識等を吟味・整理しながら各自の思いや考えをよりよく再構築・更新する過程（思考を深める過程）がある。思考を深めるために、**発達段階に応じた発問の観点やその具体を設定**し共通実践を行った。

【研究内容2】各過程における ICT 機器の効果的な活用

つかむ・見直す

広げる・深める

まとめる・つなげる



児童用デジタル教科書を用いて個別に発音練習を行った。個別に練習を行うことで、自分のペースで主体的に学びに向かうことができ、教師も個に応じたきめ細かい指導を行うことができた。



実験の様子をグループ毎にタブレットで動画撮影し、水のしみ込み方やかった時間を記録することで、実験の様子を再生して確認することができ、根拠を基にまとめて繋げることができた。



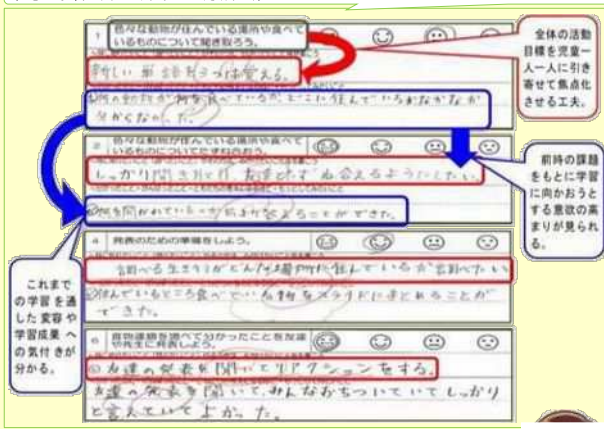
「災害や復興、支援」「NGO」等について探究テーマを設定し、調べ学習を行った。各種資料やインターネットを用いて調べたことや、調べ学習を通して深まった考えをスライドで発表した。

【成果が見られた子供の姿】

- ・友達の考えを比べたりつなげたりして自分の考えを発表できたよ！
- ・もっと対話したいな！発表もがんばりたいな！
- ・授業以外にも自分の思いや考えを伝えられるようになったよ！

【研究内容3】学習意欲を高め、次時や実生活に繋げる指導方法の工夫

課題や学習成果を次時への意欲に繋げることができるようなワークシートの工夫



【成果が見られた教師の姿】

- ・どの場面で ICT 機器を活用すれば効果的か見えてきました！
- ・思考を深める観点を意識した発問や対話が見えてきました！
- ➡さらに、教科の特性や見方・考え方について深めていきたいです。